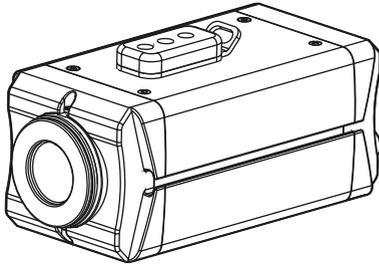


取扱説明書 基本編

HDアナログカメラ

品番 WV-AP11, WV-AP114



WV-AP114

もくじ

はじめに	2
使用上のお願い	5
設置上のお願い	7
システム構成例	10
故障かな!?	11
仕様	13

設置工事方法については、製品同梱の「取扱説明書 設置編」を参照してください。

本機の画面上で設定できるメニューと設定方法については以下のパナソニックサポートウェブサイト内(取扱説明書掲載ページ)の「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。

https://sol.panasonic.biz/security/support/manual_dl_j.html



保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に取扱説明書 設置編の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

1080p HD (High Definition) ビデオ信号またはCVBS (コンポジット映像信号) を出力することが可能な屋内ボックスタイプのHDアナログカメラです。

主な機能

フルHD解像度を出力可能

本機は1/2.8型 2メガピクセルCMOSセンサーを搭載したHDアナログカメラで、フルHD (1920×1080) 解像度の映像出力が可能です。

VIDEO OUT端子の出力信号をCVBS (コンポジット映像信号) に切り換えて使用することができます。

電源重畳タイプと外部電源タイプの2種類の電源タイプを供給

- WV-AP11 : 電源重畳タイプ

弊社製HDアナログカメラ駆動ユニットに同軸ケーブルで接続するだけで、映像信号伝送と電源供給を行うことができます。

- WV-AP114 : 外部電源タイプ

DC12 VまたはAC24 V電源のデュアル電源対応です。

取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。

- **取扱説明書 基本編(本書)**：本機に関する基本的な内容(使用上のお願い、設置上のお願い、仕様など)を記載しています。
- **取扱説明書 設置編(製品同梱)**：設置手順、取り付け、ケーブルの接続と画角の調整について記載しています。
- **取扱説明書 操作・設定編(パナソニックサポートウェブサイト内)**：本機の画面上で設定できるメニューと設定方法について記載しています。

本書内で使用している「<管理番号：Axxxx>」は、パナソニックサポートウェブサイト内で検索時に使用していただき、該当する情報へご案内するための番号です。

メモ

- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

記号について

本書では、機種によって使用が制限される機能には、以下の記号を使って使用できる機種を示しています。

本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

AP11：WV-AP11で使用可能な機能(電源重畳タイプ)

AP114：WV-AP114で使用可能な機能(外部電源タイプ)

商標および登録商標について

- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe ReaderはAdobeの商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的で作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 - ②お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損などの不便・損害・被害
 - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
 - ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示などできないことで被る不便・損害・被害
 - ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
 - ⑥お客様による監視映像・記録が何らかの理由(ユーザー認証OFFでの使用を含む)により公となり、使用され、その結果生じた、被写体となった個人・団体などによるプライバシー侵害などを理由とする賠償請求、クレームなど

著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アSEMBル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。
また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為
は禁じられています。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

使用上のお願い

長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用しないでください。部品の劣化により寿命が短くなります。

設置場所の放熱を良くしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

本機は屋内専用です。屋外では使用しないでください。

機器が濡れないようにご使用ください。水滴または水沫のかからない状態でご使用ください。

本機に電源スイッチはありません

AP11

電源を切る場合は、HDアナログカメラ駆動ユニットの電源をOFFにしてください。

AP114

電源を切る場合は、DC12 V電源または、AC24 V電源をOFFにしてください。

電源OFF/ONを頻繁に繰り返すような使い方をすると、故障につながるおそれがあります。

取り扱いがていねいに

落としたり、強い衝撃または振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

レンズ表面に直接触れないでください
レンズ表面が汚れると画質劣化の原因となります。

周期的に画面がゆがむ現象が発生する場合

HDアナログカメラを小刻みに振動する場所（たとえば振動する機器の近くなど）へ設置した場合、周期的に画面が縦方向に伸び縮みするようにゆがむ現象が発生することがあります。

これは撮像素子にCMOSセンサーを使用していた場合に発生する特有の現象であり、画面の周期的な動きとイメージセンサーからの画像の読み出しタイミングとの関係により発生するもので、HDアナログカメラの異常ではありません。設置状態の再確認を実施し、HDアナログカメラ本体の安定性を確保すると現象が軽減します。

CMOSセンサーについて

- 画面の一部分にスポット光のような明るい部分があると、CMOSセンサー内部の色フィルターが劣化して、その部分が変色することがあります。固定監視の向きを変えた場合など、前の画面にスポット光があると変色して残ります。
- 動きの速い物体を写したときは、画面を横切る物体が斜めに曲がって見えることがあります。

お手入れは

電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。

ベンジン・シンナーなど有機溶剤をかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

- 取扱説明書で指示されていないねじを緩めたり、外したりしないでください。

使用上のお願い(つづき)

レンズの清掃は

レンズクリーニングペーパー（カメラやめがねの清掃に使うもの）で行ってください。溶剤を使用する場合はアルコール類を使用し、ガラスクリーナーやシンナー系のものは使用しないでください。

本機の識別および定格表示について

本機の識別および電源、その他の表示は本機の天面銘板をお読みください。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に接続する機器の電源を切ってください。



警告

工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

設置方法の詳細は付属の取扱説明書 設置編を参照してください。

傷害防止のため、この機器は、設置の説明に従って天井または壁面にしっかりと取り付ける必要があります。

電源について

本機に電源スイッチはありません。電源工事の際は、カメラの電源を入/切できるようにしてください。

AP11

同軸ケーブルを接続し、HDアナログカメラ駆動ユニットの電源をONにすると、電源が入ります。

お手入れの際は、HDアナログカメラ駆動ユニットの電源をOFFにしてください。

AP114

電源ケーブルを接続すると、電源が入ります。

お手入れの際は、電源ケーブルを主電源から切り離してください。

カメラの取付場所について

設置場所はお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、丈夫な壁面や天井面などをよく選んで設置してください。

- 強度が十分ある天井（コンクリート天井など）に取り付けてください。
- 建築物の基礎部分、または十分な強度がある部分に設置してください。
- 石こうボードや木部は強度が弱いので取り付けしないでください。やむを得ず取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。長時間直射日光の当たるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴や水沫のかからない状態で使用してください。

以下のような場所での設置および使用はできません

- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（ 13ページ）を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません）
- 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
- 湿気やほこりの多い場所
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

設置上のお願い(つづき)

ゴム製品による硫化について

硫黄を含むゴム製品（パッキンやゴム足など）の近くに本機を設置しないでください。ゴム製品からの硫黄成分により、電気部品や端子などが硫化腐食し、不具合を発生するおそれがあります。

取付ねじの締め付けについて

- ねじは取付場所の材質や構造物に合わせて、しっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

画像・画質への影響について

設置環境によっては、レンズに汚れが付着し画質が低下したり、画像が見えにくくなる場合があります。

外光の反射について

太陽光や照明など高輝度光源の入射角によっては、実際には存在しない映像（反射光）や周囲の環境がカメラに入り込んで写し出される現象（ゴーストとも呼ばれる）が画面に現れることがあります。特に、LED照明の場合、現象が顕著に現れることがあります。設置する際にご注意ください。

雷に対する保護について

ケーブル類を屋外で引き回す場合は、雷の影響を受けることがあります。その場合は、本機のすぐ近くに避雷器を設置し、雷の影響を受けないように、本機と避雷器間の同軸ケーブル長をできるだけ短くなるように配線してください。

ノイズ障害が考えられる場合

AC100 V以上の電力線（電灯線）と1 m以上離して配線工事を行うか、別々の金属管による配管工事を行ってください（金属管は必ずアースを接続してください）。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナからの強い電界、モーターやトランス、AC100 V以上の電力線（電灯線）からの強い電界・磁界の近くでは、映像や音声にノイズが入ったりすることがあります。

VCCIについて

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

HD アナログ監視システムのご利用注意点

- ①HDアナログカメラをフルHD出力でご使用の場合は、当社製HDアナログディスクレコーダーWJ-HL304 / WJ-HL308 / WJ-HL316と組み合わせてご使用ください。
 - フルHD出力は従来のコンポジット出力とは異なる映像伝送方式のため、従来の機器やモニターなどへ接続しても画像是表示されません。既存のコンポジット入力対応機器との接続の場合はカメラ操作によってカメラの信号方式をフルHD出力からコンポジット出力に切り換える必要があります。
 - HDアナログカメラをコンポジット出力でご使用の場合、ライブ・再生における画像の縦横比が実際とは異なって表示されます。
HDアナログカメラからのフルHD出力は、縦横比16:9で出力されます。
- ②既存のカメラとHDアナログディスクレコーダーの接続は、カメラをレコーダーに接続するとレコーダーがコンポジット出力を自動で認識し、新旧カメラを混在で録画することができます。
- ③HDアナログカメラのフルHD出力はブランチ接続や信号分配器による分配はできません。
必ずカメラ、電源ユニット、レコーダーとの接続をいずれも1:1で行ってください。
- ④同軸ケーブルの不適切な中継加工などによる反射の影響を受けて画像が表示されない場合があります。
中継は正しくコネクタを用いて配線してください。
- ⑤レコーダーに音声録音機能がありますが、カメラからの音声は同軸ケーブルに重畳する機能は持っていないのでご注意ください。
- ⑥ビデオトランスや雷対策などの保護機器は対応周波数によっては使用できないものがあります。
- ⑦ツイストペアラインによるカメラの制御は従来のレコーダー同様にパナソニックのシステムカメラで対応しています。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

現象	原因・対策	参照ページ
電源が入らない	AP11 HDアナログカメラ駆動ユニットを使用する場合 <ul style="list-style-type: none">● HDアナログカメラ駆動ユニットのカメラ入力端子と本機のVIDEO OUT端子が同軸ケーブルで接続されていますか？ カメラ入力端子に接続されているか確認してください。HDアナログカメラ駆動ユニットの映像出力端子に接続すると、カメラへの電源が供給できないのでカメラは動作しません。● HDアナログカメラ駆動ユニットから本機へ電源が供給できていますか？ HDアナログカメラ駆動ユニットの状態表示ランプが点灯していることを確認してください。	取扱説明書 設置編 HDアナログカメラ駆動ユニット 取扱説明書
	AP114 DC12 V / AC24 V(50 Hz / 60 Hz)電源の場合 <ul style="list-style-type: none">● 電源接続端子に電源用端子台(付属品)が接続されていますか？ 接続されているか確認してください。● ACアダプターまたはAC24 V電源は本機の定格を満たすものを使用していますか？ 使用する機材の定格を確認してください。	
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">● 本機とHDアナログカメラ駆動ユニットまたはHDアナログディスクレコーダー間の同軸ケーブルが、正しく接続されていますか？ 同軸ケーブルが正常であることを確認してください。 正しく動作しているチャンネルと同軸ケーブルの接続を交換しながら確認してください。	取扱説明書 設置編
撮影時に縦縞のノイズなどが発生する	<ul style="list-style-type: none">● HDアナログカメラを複数台接続し、同軸ケーブルが近接する場合は、映像に縦縞のノイズなどが発生する場合があります。 画面の症状や対処の方法については、パナソニックサポートウェブサイト(https://sol.panasonic.biz/security/support/info_anlg.html <管理番号: AO104>)を参照してください。	—

故障かな!?(つづき)

現象	原因・対策	参照ページ
画面に異常が発生する	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続する同軸ケーブルの長さが最大ケーブル延長距離以上の長さになっていませんか？ 使用する同軸ケーブルの長さをご確認ください。 ● 既設同軸ケーブルを流用される場合は、画面にノイズが出たり色が消えたりすることがあります。このような症状が出た場合は、同軸ケーブルが劣化している可能性があります。カメラの色レベルを上げるか、同軸ケーブルを新品に交換してください。 ● 同軸ケーブルに避雷器を入れてご使用の場合は、最大ケーブル延長距離500 m付近で、画面に異常が発生する場合があります。 	13
映像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラのレンズ表面にゴミやほこりが付着していませんか？ カメラのレンズ表面を確認してください。 ● フォーカスは正しく調整されていますか？ フォーカス調整を確認してください。 	取扱説明書 設置編
電源ケーブルの被ふくが傷んでいる AP114 使用中、電源ケーブルが熱い AP114 使用中、電源ケーブルを曲げたり伸ばしたりすると、温かくなったり、ぬるくなったりする AP114	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源ケーブルが傷んでいます。そのままの状態です続けると感電や火災の原因になります。 直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。 	—
HDアナログディスクレコーダーでカメラメニューの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● HDアナログディスクレコーダーのディスプレイ画面上で、カメラメニューの[SYSTEM]→[OUTPUT MODE]をSD OUTに切り換え[COMFIRM]操作をしていませんか？ HDアナログディスクレコーダーの画面上からはHD OUT→SD OUTに切り換えることはできません。 画面操作を中止し、カメラをそのまま約90秒放置してください。 カメラメニューが保存されず、元に戻ります。 	取扱説明書 設置編

仕様

●基本

電源 ^{*1}	AP11 HDアナログカメラ駆動ユニットよりDC電源供給 AP114 DC12 V AC24 V(50 Hz/60 Hz)
消費電力 ^{*1}	AP11 DC33 V (HDアナログカメラ駆動ユニットより供給) AP114 DC12 V : 250 mA/約3.0 W AC24 V : 250 mA/約3.0 W
使用環境	使用温度範囲 -10℃~+50℃ 使用湿度範囲 10%~90% (結露しないこと)
保存環境	保存温度範囲 -20℃~+60℃ 保存湿度範囲 10%~95% (結露しないこと)
映像出力	HD VIDEO/SD ^{*2} 、BNC端子
最大ケーブル延長距離	500 m : 5C-2V使用時 300 m : 3C-2V使用時
モニター出力 (調整用)	VBS : 1.0 V [p-p] /75 Ω、コンポジット映像信号、 2Pコネクター ^{*3}
寸法	幅:61 mm、高さ:51 mm、奥行き:116 mm (突起部含まず)
質量	AP11 約337 g AP114 約345 g
仕上げ	本体 : アルミダイカスト・樹脂 ホワイト

※1 本機の電源に関する情報については、パナソニックのサポートウェブサイト (https://sol.panasonic.biz/security/support/info_anlg.html <管理番号 : A0103>) を参照してください。

弊社 テルックカメラ駆動ユニットと接続して使用することはできません。

※2 SD : STANDARD (CVBS) 信号の略。

※3 BNC端子変換ケーブル (付属品) を使用。

仕様(つづき)

●カメラ部

撮像素子	約1/2.8型 CMOSセンサー
有効画素数	約210万画素
走査面積	5.57 mm (H)×3.13 mm (V)
走査方式	プログレッシブ
解像度	1920×1080
最低照度	カラー 0.1 lx (F1.4) 白黒 0.05 lx (F1.4)
S/N	50 dB
光量制御モード	OFF/WDR(ワイドダイナミックレンジ) /BLC(逆光補正) /HLC(強光補正)
ゲイン(AGC)	0から10の範囲でレベル設定が可能
電子感度アップ	OFF/×2/×4/×8/×10/×16/×32
霧補正	ON/OFF
シャッター速度	自動、1/30固定、1/60固定、1/120固定、1/240固定、 1/480固定、1/1000固定、1/2000固定、1/4000固定、 1/8000固定、1/15000固定、1/30000固定
カラー/白黒切替	カラー/白黒/自動
ホワイトバランス	ATW1/ATW2/AWC/MANUAL
デジタルノイズ リダクション	OFF/低/中/高
プライバシーゾーン	OFF/ON(16か所) (矩形の位置とサイズ、明るさと色、透過率設定可能)
画面内文字表示	OFF/左下/右上/左上/右下 最大16文字(アルファベット、カタカナ、数字、記号)
動作検知(VMD)	OFF/ON(4か所) (矩形の位置とサイズ設定可能)
映像反転表示	上下左右 反転可能
レンズドライブ	DC駆動
レンズマウント	CSマウント

●別売り

カメラ取付台(天井用) : WV-Q180

カメラ取付台(壁面用) : WV-Q181

ACアダプター : WV-PS16

CCTV 24 Vアダプター : WV-7390

AP114

AP114

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** バナハ ヨイワ 受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号